



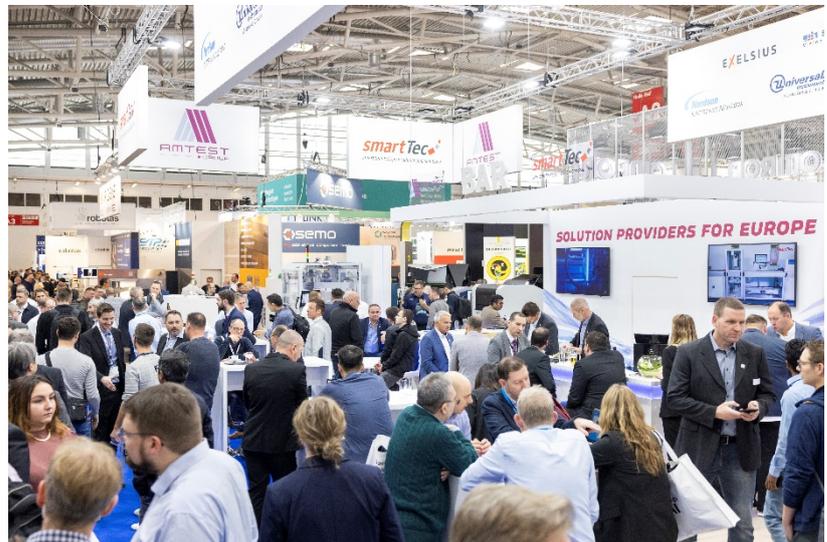
ファイナルレポート
 国際電子部品製造機器専門見本市
 2023年11月14日～17日
 メッセ・ミュンヘン

2023年11月17日

productronica 2023: かつての力強さを取り戻す

Summary

- 来場者数 42,000 人
- 出展者と来場者の国際性が共に過去最高
- 出展者と来場者の両者から最高の評価



Facts & Data

会 期	2023年11月14日(火)～17日(金) 午前9時～午後6時(最終日のみ午後4時まで)
会 場	メッセ・ミュンヘン
主 催	メッセ・ミュンヘン(Messe München GmbH)
規 模	全8ホール 88,000 m ² (2021年: 全8ホール 88,000 m ²)
出 展 企 業	45カ国から1,400社(2021年: 39ヶ国から897社)
来 場 者 総 数	94カ国から42,000人(2021年: 19,520人)
主 な 出 展 品	半導体・ディスプレイ・太陽電池製造、材料加工、生産管理・物流技術、コイル製品、ケーブル加工技術、プリント基板・回路基材製造技術、部品実装技術、はんだ付け技術、製品最終加工、検査・測定技術、品質保証、各種オペレーティング機器、製造サブシステム、原材料、サービス、受託製造サービス(EMS)、マイクロ・ナノ製造技術
専 用 U R L	www.productronica.com (英語/ドイツ語)

11月14日から17日まで、世界45カ国から1,400社を超える出展者が、エレクトロニクスの開発・生産分野におけるイノベーションを発表した。この出展企業数とその国数は2019年とほぼ同等であり、2021年の結果を大きく上回る。主要トピックには、エレクトロニクス製造におけるパワーエレクトロニクス、人工知能、センサーなどが挙げられる。

出展者と来場者の国際性が過去最高を記録。国外企業の参加割合は54%(2019年:51%)に上昇し、国外からの来場者割合も2ポイント以上増加して約58%となった。

メッセ・ミュンヘンのCEO Reinhard Pfeifferは、「この素晴らしい数字は、productronicaが世界中のエレクトロニクス製造業にとって最も重要なイベントであることを改めて証明している。そして、中国と米国からの来場者数が堅調に増加しており、この両者の主導的地位が明確になっている」と、非常に前向きに評価している。



productronica 諮問委員会の Rainer Kurtz 会長も同意して、「productronica 2023 は、エレクトロニクス業界の更なる成長を促す優れたプラットフォームを提供した。ミュンヘンは再び世界的にユニークなイノベーションの市場となり、出展者と来場者の双方にとって勝利をもたらした」と述べている。

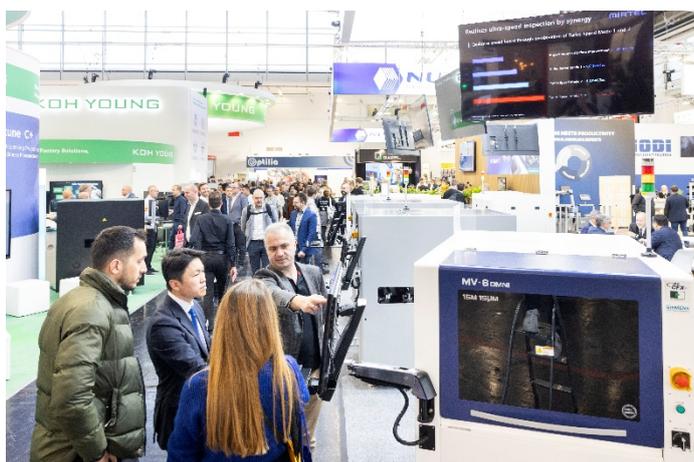
VDMA の業界団体の Electronics, Micro and New Energy Production Technologies(EMINT)の CEO Thilo Brückner 氏は、「productronica は、VDMA EMINT とそのメンバーにとって、今回も大成功の見本市であった。会場はまるで Covid など存在しなかったかのように満員となり、皆が生き生きしていた」と、付け加えている。

productronica に最高評価

総合評価では、出展者・来場者共に、今回も productronica に非常に満足していた。市場調査機関 Gelszus による調査では、来場者の 99%がこのイベントを「素晴らしい」あるいは「良い」と評価している。更に、調査対象となった来場者の 97%が、productronica はイノベーションに関して「期待どおりであった」と回答している。

productronica は、出展企業側からも最高評価を受けた。92%の企業にとって、この見本市は「素晴らしい」あるいは「良い」というものであった。そして、94%の企業が来場者の質に関して高く評価している。

productronica のエキシビション・ディレクター Barbara Müller は、このような好意的評価に満足して「このイベントは2019年開催時の非常に良い結果を踏まえて構築された。見方次第ではあるものの、それを上回ることができたのは素晴らしいことだ。特に来場者の質の高さは、productronica が業界で非常に高く評価されていることを示している」と、喜びを語っている。



合計で94カ国から42,000人がミュンヘンを訪れた。ドイツに次いで来場者数が多かった国は、順に、イタリア、オーストリア、スイス、フランス、イギリス、ポーランド、チェコ共和国、米国、中国、オランダである。

中国出展者の力強い成長

今年のイベントは、中国が productronica にとって如何に重要であるか、その理由は次のことから言える。中国の出展者数は、2019年

比で約 50%増加して約 80 社となり、中国は、ドイツ、米国に次ぐ上位出展国中第 3 位となった。そして、productronica 2023 における中国企業の占有スペースは 2019 年時の 2.3 倍。具体的には、約 780m²から約 1800m²に拡大した。その結果、中国の展示スペースは、最大のドイツ、イタリア、オランダに次いで 4 位となっている。

productronica Innovation Award、5 回目の授与

3つのフォーラム、様々なライブ・デモンストレーション、キャリア・エリアを主とする広範なサポートプログラムは、展示エリアでの提供を補完するものであった。そのハイライトが productronica innovation award の授賞式であり、今回で 5 回目の開催となる。メッセ・ミュンヘンは、業界誌『productronic』との協力の下、エレクトロニクス製造分野における革新的なソリューションや製品を表彰した。今年の実賞者は以下のとおり。



- AP&S – 半導体クラスター
- ASYS Group – 将来市場クラスター
- budatec – 検査・品質クラスター
- Frisimos Technologies – ケーブル・コイル・ハイブリッドクラスター
- smartTec – SMT クラスター
- SUSS MicroTec – PCB & EMS クラスター

productronica は 1975 年から 2 年ごとにミュンヘンで開催され、次回の productronica は 2025 年 11 月 18 日から 21 日までの開催予定である。

◆出展者からの声

Stefan Janssen, Managing Director Fuji Europe:

“productronica has always been an important trade fair for us as a manufacturer of electronic pick-and-place machines. Our focus is on automation, digitalization, and flexibilization of processes in favor of the smart factory. These were also the topics in high demand at this year’s trade fair. We literally had a rush of visitors to our stand. Overall, we believe that productronica 2023 had above-average attendance and was able to consolidate its important position.”



Günter Lauber, CEO, SMT Solutions Segment & EVPc, ASMPT:

“For us as a global company with headquarters in Munich, we’re on our home turf at productronica, and it’s the largest and most important trade fair in our calendar worldwide. We are very happy with how the trade fair went. We saw a host of new and, above all, international contacts at our stand.”

Ajit Manocha, CEO SEMI:

“Semi is very satisfied with its partnership with Messe München. Semicon Europa and productronica in Munich have proven to be so successful that we want to focus even more on this collaboration in the future.”

Matijas Meyer, CEO Komax:

“Thanks to its high profile and high level of

internationality, productronica is very important to us. Here we have the opportunity to present our products and services to a global audience and come into contact with numerous existing and potential new customers.”

Nicolas-Fabian Schweizer, Chairman of the ZVEI PCB-ES trade association:

“productronica has shown that the optimism in the industry is justified. What’s more, the trade fair confirms the importance of PCB and electronics production as transformation technologies for the energy transition and digitalization.”

詳細情報ならびに写真は、専用ホームページ www.productronica.com まで

productronica 2023 主な日系出展社 (50 音順)

(株)アドバンテスト、石川金属(株)、AGC(株)、(株)大貫工業所、オムロン(株)、(株)カイジョー、(株)キーエンス、キヤノン(株)、(株)グローブ・テック、(株)弘輝、(株)サキコーポレーション、札幌市、(株)ジャパンユニックス、JUKIオートメーションシステムズ(株)、新明和工業(株)、(株)清和光学製作所、千住金属工業(株)、太陽ホールディングス(株)、WIT(株)、(株)タムラ製作所、(一社)東京都金属プレス工業会、(株)巴川製紙所、ナガセケムテックス(株)、ナミックス(株)、(株)ニコン、(株)ニックス、日本アルミット(株)、日本オートマチックマシン(株)、日本シイエムケイ(株)、日本電気硝子(株)、白光(株)、パナソニックコネクタ(株)、(株)FUJII、古川物産(株)、(株)堀場製作所、マイクロクラフト(株)、丸紅(株)、武蔵エンジニアリング(株)、山一電機(株)、ヤマウチ(株)、ヤマハロボティクスホールディングス(株)、ユニオンツール(株)、利昌工業(株) ほか(50 音順)

SEMICON Europa 2023 主な日系出展社 (50 音順)

(株)アルバック、(株)荏原製作所、檜山工業(株)、兼松(株)、(株)キーエンス、(株)KOKUSAI ELECTRIC、住友重機械工業(株)、(株)キッツエスシーティー、京セラ(株)、サムコ(株)、(株)伸興、(株)テクニスコ、(株)ディスコ、東フロンコーポレーション(株)、東北大学マイクロシステム融合研究開発センター、東レエンジニアリング(株)、長野計器(株)、(株)ニコン、日本酸素ホールディングス(株)、浜松ホトニクス(株)、パナソニックコネクタ(株)、(株)フジキン、富士フィルムエレクトロニクスマテリアルズ(株)、三菱ケミカル(株)、(株)ミツトヨ、安川電機(株)、(株)ヨコオ、理研計器(株)、リンテック(株)、(株)レゾナック ほか(50 音順)

資料請求、出展申込み、各種お問い合わせ先: **メッセ・ミュンヘン 日本代表部**

株式会社メッセ・ミュンヘン・ジャパン

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-20-3 ノアーズアーク虎ノ門 5 階

Tel.: 03-6402-4583 Fax: 03-6402-4584 E-mail: info@messe-muenchen.jp

URL: www.messe-muenchen.jp (日本語) www.messe-muenchen.de (英語 / ドイツ語)